

鹿 児 島 都 市 計 画 事 業
吉 野 地 区 土 地 区 画 整 理 事 業

事 業 計 画 書
(第 1 0 回 変 更)

令和 8 年 9 月 3 0 日 公 告

鹿 児 島 県 鹿 児 島 市

目	次
第1 土地区画整理事業の名称等	1
(1) 土地区画整理事業の名称	1
(2) 施行者の名称	1
第2 施行地区	1
(1) 施行地区の位置	1
(2) 施行地区位置図	1
(3) 施行地区の区域	1
(4) 施行地区区域図	1
第3 設計の概要	1
1 設計説明書	1
(1) 土地区画整理事業の目的	1
(2) 施行地区内の土地の現況	2
(3) 設計の方針	2
(4) 整理施行前後の地積	4
イ 土地の種目別施行前後対照表	4
ロ 減歩率計算表	5
(5) 保留地の予定地積	5
(6) 公共施設整備改善の方針	6
イ 都市計画道路及び区画道路の配置計画	6
ロ 公園の配置計画	7
ハ 排水整備計画	7
ニ 供給処理施設の整備計画	7
ホ 公共施設別調書（街路）	8
公共施設別調書（公園, 河川, 水路）	9
2 設計図	9
第4 事業施行期間	10
第5 資金計画書	10
1 収 入	10
2 支 出	12
3 年度別歳入歳出資金計画表	14
第6 参考図書	15
1 施行規程	
2 現 況 図	
(イ) 土地利用及び建物用途別現況	
(ロ) (ハ) 給排水・交通施設・地下埋設物・土地の所有別現況	
3 市街化予想図	

鹿児島都市計画事業 吉野地区土地区画整理事業

事業計画

第 1 土地区画整理事業の名称等

(1) 土地区画整理事業の名称

鹿児島都市計画事業 吉野地区土地区画整理事業

(2) 施行者の名称

鹿児島市

第 2 施行地区

(1) 施行地区の位置

本地区は、鹿児島市の中心部から約 8km北に位置する通称吉野と呼ばれている地域の一部であり、北は市街化区域界を境とし、南は吉野中学校を地区界とする。

なお、昭和62年2月4日都市計画決定された。

(2) 施行地区位置図（1／25，000）

別紙図面のとおり……………（別紙図面第1図）

(3) 施行地区の区域

本地区は、吉野町、川上町及び下田町の各一部である。

(4) 施行地区区域図（1／2，000）

別紙図面のとおり……………（別紙図面第2図）

第 3 設計の概要

1 設計説明書

(1) 土地区画整理事業の目的

本地区は、近年小規模宅地造成の激化による無秩序な市街化及び九州縦貫自動車道の整備に伴い、域内交通量の増大による交通事故が発生していることから、都市計画道路及び区画道路、公園等の公共施設の整備改善及び土地の利用の増進を図り、居住環境良好な市街地の形成と健康で文化的な生活を営める住宅地を形成することを目的とする。

(2) 施行地区内の土地の現況

本地区は、道路公園等の公共施設が未整備のまま宅地化が進み、市街地の発展と都市機能が阻害されている現状である。このため、幹線道路、区画道路など公共施設の整備改善が緊急な課題になっている。

地区内の人口は約4,900人、人口密度43人/haとなっている。

地区内の用途地域指定は第一種低層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第二種低層住居専用地域及び準住居地域に指定されている。土地利用状況は宅地38%、農地及び山林・原野等53%、道路、公園等の公共施設はわずか9%となっている。従って地区内の道路は、ほとんどが3.6m～5.4m程度の狭隘な道路で交通、防災上極めて危険な状況である。

排水施設は、地区のほぼ中央を馬口場川、馬口場川1号水路が流れ、錦江湾へ注ぐ2級河川稻荷川へ流出されている状態である。

地区内の供給処理施設として、上水道は市全域整備されているが、下水道は未整備である。都市ガスは、地区の南側約200世帯に供給されているにすぎない。

(3) 設計の方針

本地区は、第一種低層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第二種低層住居専用地域及び準住居地域に指定されており、居住環境良好な住宅地としての機能が充分発揮出来るような土地利用を図る。地区内の計画人口は人口密度65人/haとし7,500人で計画した。

都市計画道路については、館之馬場通線（幅員25m）外8路線が都市計画決定されている。これらの都市計画道路は、地区の骨格を形成するとともに地区を活性化する機能を持つ重要な施設であり、幹線道路として整備を図ることとし歩車道を区分して計画する。

区画道路は、4～9mの幅員構成として沿道宅地へのサービス及び防災機能が充分図れるよう計画する。なお、9mの区画道路は近隣住区及び居住環境地区内における住区幹線道路として位置づけられ、その機能は区画道路からの交通を集め、効率よく安全に幹線道路へ誘導する道路であり、また幹線道路から区画道路へ分散する交通を誘導するとともに近隣住区間の主要生活道路への接続を図る。

特殊道路は、4～6mの幅員構成とし幅員4mは買い物道路や散策道など歩行者が快適に歩行できる歩行者専用道路とし、幅員6mは自転車歩行者専用道路を計画している。

公園は地区面積の3%以上を確保し、近隣公園を1ヶ所、街区公園は誘致距離を考慮して7ヶ所計画し、地区住民のレクリエーションや憩いの場として計画する。

排水施設については、雨水は道路側溝及び整備改善される排水路により稲荷川へ放流する。

供給処理施設のうち、上水道・電気・ガス等の施設については、現在の施設を移設するとともに、新設については、別途計画人口に対処し得るように計画する。下水道は鹿児島市公共下水道整備計画に基づき本事業と同時施行を行う。

(4) 整理施行前後の地積

イ 土地の種目別施行前後対照表

種 目			施 行 前			施 行 後		備 考
			地積 m ²	割合 %	筆数	地積 m ²	割合 %	
公 共 用 地	国 有 地	道 路	0	0.00		0	0.00	
	地 方 公 共 団 体 所 有 地	道 路	111,723.80	9.79	195	276,767.90	24.25	
		公 園				34,803.35	3.05	
		水 路	839.37	0.07	13	(6,992.03)	(0.61)	
		計	112,563.17	9.86	208	311,571.25	27.30	
	合 計		112,563.17	9.86	208	311,571.25	27.30	
宅 地	民 有 地	畑	415,300.79	36.39	1,669	761,820.65	66.74	
		宅 地	446,550.52	39.12	2,368			
		山 林	482.00	0.04	4			
		原 野	6,491.95	0.57	32			
		墓 地	647.43	0.06	59			
		用悪水路	7.36	0.00	4			
		水道用地	0	0.00	0			
		公衆用道路	16,774.97	1.47	604			
		雑 種 地	48,752.83	4.27	336			
	計	935,007.85	81.92	5,076	761,820.65	66.74		
	公 有 地	国 有 地	0	0.00	0	0	0.00	
		県 有 地	38,078.00	3.34	5	32,925.52	2.88	
		市 有 地	31,929.72	2.80	84	35,081.60	3.07	
		計	70,007.72	6.13	89	68,007.12	5.96	
		合計	1,005,015.57	88.05	5,165	829,827.77	72.70	
測量増減			23,820.28	2.09				
総計			1,141,399.02	100.00	5,373	1,141,399.02	100.00	

ロ 減歩率計算表

整 理 前 宅 地 面 積 (台帳面積) (A)	同更正地積 (測量増減を加 減したもの) A	整 理 後 宅 地 地 積		差 引 減 歩 地 積		減 歩 率	
		保 留 地 を 含 め た 宅 地 地 積 E	保 留 地 を 除 い た 宅 地 地 積 C	公 共 減 歩 地 積 P=A-E	公 共 保 留 地 を 合 算 し た 減 歩 地 積 D=A-C	公 共 減 歩 率 p=P/A	公 共 保 留 地 合 算 減 歩 率 d=D/A
m ² 1,005,015.57	m ² 1,028,835.85	m ² 829,827.77	m ² 829,827.77	m ² 199,008.08	m ² 199,008.08	% 19.34	% 19.34

(5) 保留地の予定地積

整 理 前 宅 地 価 格 総 額 (予 想) V	整 理 後 宅 地 価 格 総 額 (予 想) V'	宅 地 価 格 総 額 の 増 加 額 $\Delta V = V - V'$	整理後 1 平方 メートル当り 予 定 価 格 e	保留地とし て取り得る 最大限地積 $R_{\max} = \Delta V / e$	保 留 地 の 予 定 地 積 R	割 合 R/R _{max}	摘 要
千円 200,211,456	千円 209,116,598	千円 8,905,142	円/m ² 252,000	m ² 35,338	m ² —	% —	

(6) 公共施設整備改善の方針

イ 都市計画道路及び区画道路の配置計画

① 3・3・29 館之馬場通線

国道10号と九州縦貫自動車道（薩摩吉田インター）を結び地区中央を南北に縦断する道路で、幅員25mとして整備する。

② 3・4・88 帯迫花棚線

地区東側から本地区を南北に縦断し、地区北側において、館之馬場通線と結ぶもので、幅員16mとして整備する。

③ 3・4・87 川上菖蒲谷線

地区中央を東西に横断し、菖蒲谷方面と川上小学校方面を結ぶ道路で、幅員16mとして整備する。

④ 3・4・89 下田西菖蒲谷線

地区南側を東西に横断し、菖蒲谷方面と県道鹿児島蒲生線方面（下田三文字）を結ぶ道路で、幅員16mとして整備する。

⑤ 7・6・15 上花棚平原線

地区内の東側地域の中心部を南北に縦断し、吉野中学校と近隣公園を連絡するコミュニティ道路で、幅員9mとして整備する。

⑥ 7・6・16 下花棚帯迫線

地区内の西側地域の中心部を南北に走り、地区外の下花棚及び第二、第三地区（予定）と結ぶ役割をもっている。つまり、内々交通はもとより内外及び通過交通の処理を受け持つ道路で、幅員9mとして整備する。

⑦ 7・6・17 菖蒲谷中通線

地区内の南側地域を東西に走り、地区外の上ノ原及び下田方面の既在道と連絡しており幹線道路の補完道路で、幅員9mとして整備する。

⑧ 7・6・18 川上中通線

地区内のほぼ中心部を東西に走り、近隣公園と連絡しているコミュニティ道路で、幅員が8mで片側歩道2mとして整備する。

⑨ 7・6・19 乙女塚線

地区内の北側地域を鍵状に東西に走っている。街区公園2ヶ所、乙女塚水源地ともつながり、地区の重要な生活空間としての機能を持つ道路で、幅員9mとして整備する。

⑩ 区画道路

区画道路は、沿道宅地への交通サービス及び通風、採光、日照等、日常生活に必要な空間の確保を目的に、幅員4～9mとして整備する。

ロ 公園の配置計画

近隣公園を地区中央に1ヶ所、街区公園は誘致距離を考慮して7ヶ所計画し、地区住民のレクリエーションや憩いの場として整備する。

ハ 排水整備計画

区画整理区域内においては、浸透側溝、透水性舗装等を積極的に取り入れ、また公園貯留を行う。

更に、区域外においては下流の準用河川及び普通河川の整備を促進する。

ニ 供給処理施設の整備計画

上水道及びガスは、公共施設の整備改善、土地の区画形質の変更に伴って移設又は新設し、現在の機能を維持改善するものとする。

下水道については、鹿児島市公共下水道整備計画に基づき別途計画する。

ホ 公 共 施 設 別 調 書

区分	名 称	道路 種別	形 状 寸 法			整 備 計 画	摘 要
			幅員(m)	延長 (m)	面積 (㎡)		
街 路	3・3・29 館之馬場通線	◎	25.0	1,493.0	37,931.95	歩 車 歩 4.5—16.0—4.5	都市計画決定 H26. 2. 25
	3・4・89 下田西菖蒲谷線	○	16.0	388.5	6,260.86	3.5—9.0—3.5	都市計画決定
		◇	16.0	399.3	6,541.40	3.5—9.0—3.5	S62. 2. 4
	3・4・87 川上菖蒲谷線	◇	16.0	394.0	6,458.12	3.5—9.0—3.5	都市計画決定 S62. 2. 4
	3・4・88 帯迫花棚線	◇	16.0	1,451.7	23,302.43	3.5—9.0—3.5	都市計画決定 H26. 2. 25
	7・6・15 上花棚平原線	◇	9.0	997.2	8,999.01	1.5—6.0—1.5	都市計画決定 H 6. 7. 13
	7・6・16 下花棚帯迫線	◇	9.0	1,230.9	11,249.88	1.5—6.0—1.5	都市計画決定 H 6. 7. 13
	7・6・17 菖蒲谷中通線	◇	9.0	560.4	5,826.50	1.5—6.0—1.5	都市計画決定 H 6. 7. 13
	7・6・18 川上中通線	◇	8.0	479.3	3,866.67	6.0—2.0	都市計画決定 H 6. 7. 13
	7・6・19 乙女塚線	◇	9.0	646.8	5,858.34	1.5—6.0—1.5	都市計画決定 H 6. 7. 13
	計			8,041.1	116,295.16		
	幅 員 9m		9.0	970.8	8,120.01	1.5—6.0—1.5	
	幅 員 8m		8.0	313.2	2,517.80	6.0—2.0	
	幅 員 6m		6.0	17,625.9	107,426.97		
	幅 員 5m		5.0	7,417.3	39,409.48		
	幅 員 4m		4.0	91.4	425.59		
	計			26,418.6	157,899.85		
	特 幅 員 6m		6.0	151.8	936.79		
	殊 幅 員 4m		4.0	387.8	1,636.10		
	路 計			539.6	2,572.89		
	街 路 計			34,999.3	276,767.90		水路を含む

ホ 公 共 施 設 別 調 書

区分	名 称	道路 種別	形 状 寸 法			整 備 計 画	摘 要
			幅員(m)	延長 (m)	面積 (㎡)		
公 園 ・ 緑 地	近 隣 公 園 (仮称・吉野中央公園)				15,589.39	整 地	
	街 区 公 園 1 号				2,339.39	整 地	
	街 区 公 園 2 号				2,522.53	整 地	
	街 区 公 園 3 号				2,842.60	整 地	
	街 区 公 園 4 号				3,257.12	整 地	
	街 区 公 園 5 号				3,014.74	整 地	
	街 区 公 園 6 号				2,136.24	整 地	
	街 区 公 園 7 号				3,101.34	整 地	
	公 園 ・ 緑 地 計				34,803.35		
水 路	馬 口 場 川 1 号			601.7	1,662.93	2100×2100 ～ 2900×2900	
	馬 口 場 川 2 号			920.3	2,040.24	1200×1200 ～ 2200×2200	
	馬 口 場 川 3 号			932.7	1,624.68	700×700 ～ 1700×1700	
	野 呂 迫 川 1 号			415.5	556.80	800×800 ～ 1400×1400	
	馬 口 場 川 支 線			468.6	562.26	700×700 ～ 1100×1100	
	花 棚 川 1 号			395.0	545.12	900×900 ～ 1300×1300	
	水 路 計			3,733.8	6,992.03	*街路面積に含む	
合 計					311,571.25		

2 設 計 図 (1/1, 0 0 0)

別紙図面のとおり (別紙図面第3図)

第 4 事業施行期間

自 平成 4 年 1 0 月 2 8 日 (事業計画決定公告の日)

至 令和 1 5 年 3 月 3 1 日

第 5 資金計画書

1 収 入

(単位：千円)

区 分	金 額	摘 要
国 庫 負 担 金 又 は 補 助 金	21, 310, 200	$(2, 835, 000 + 2, 559, 000 + 313, 220) \times 5/10 + 22, 346, 780 \times 5.5/10$ $+ 1, 821, 000 \times 1/3 + 11, 002, 860 \times 4/10 + 380, 514$ (都市再生H30～R3) + 777, 203
県 費		
市 町 村 分 担 金	21, 262, 003	$(2, 835, 000 + 2, 559, 000 + 313, 220) \times 5/10 + 22, 346, 780 \times 4.5/10$ $+ 1, 821, 000 \times 2/3 + 11, 002, 860 \times 6/10 + 536, 626$ (都市再生H30～R3)
計	42, 572, 203	
効 果 促 進 事 業	349, 900	H26～28年度導入
保 留 地 処 分 金		
公 共 施 設 管 理 者 負 担 金		
地 方 特 定 道 路 A	1, 002, 000	
地 方 特 定 道 路 B	8, 309, 700	
地 方 道 路 整 備 事 業	195, 213	H25年度導入
一 般 単 独 事 業 債	2, 571, 938	平成30年度～令和2年度、令和4年度、令和5年度導入
市 町 村 単 独 費	12, 539, 046	
そ の 他		
合 計	67, 540, 000	

他事業施行分

(単位：千円)

事業名称	事業費	摘要
公共下水道整備事業（雨水）	878,216	平成6年～令和3年
公共下水道整備事業（污水）	1,763,000	平成7年～令和3年
上水道事業	1,197,201	平成6年～令和3年
都市ガス整備事業	865,893	平成6年～令和3年
過小宅地対策事業	711,920	平成4,5年
合計	5,416,230	

2 支出

(単位：千円)

事 項				単位	事 業 量	事 業 費	摘 要
公 共 施 設 整 備 費	築 造	道 路 築造費	幹線街路	m	8,041.10	2,564,659	
			区画街路	m	26,418.60	3,176,234	
			特殊街路	m	539.60	35,251	
		水 路 築造費	幹線水路	m			
			支線水路	m			
		公 園 施 設 費		m ²	34,809.19	355,961	
		計				6,132,105	
	移 転	建 物 移 転 費		棟	2,281	43,126,422	
		工 作 物 移 転 費		—		1,155,144	
		墓 地 移 転 費		基	47	86,539	
		計				44,368,105	
	移 設	電 柱 移 設 費		本	289	193,030	
		ガ ス 移 設 費		m	5,984	74,594	
		電 話 柱 移 設 費		本	583	251,407	地下ケーブル2,794m
		上 水 道 移 設 費		m	23,900	1,479,285	
		下 水 道 移 設 費		m			
		計				1,998,316	
	そ の 他 補 償 費					1,164,703	
法 第 二 条 第 二 項 該 当 事 業 費	干 拓 若 し く は 埋 立			m ²			
	法 7 9 条 に 基 づ く 一 時 収 容 施 設			戸			
	法 9 3 条 に 基 づ く 耐 火 構 造 建 築 物			戸			
	工 事 の た め 設 置 さ れ る 仮 橋 ・ 工 事 用 道 路			m			
	上 水 道			m			
	下 水 道			m			
	保 留 地 に 建 築 す る 分 譲 住 宅			戸			
	既 存 墳 墓 整 理 の た め 設 置 す る 納 骨 堂			戸			

2 支出

(単位：千円)

事 項	単位	事 業 量	事 業 費	摘 要
整 地 費	m ²	829,881.21	7,967,086	
付 帯 工 事 費	式	1	315,493	仮設道路・水路築造費
機 械 器 具 費	式			
工 事 雑 費	式	1	924,893	営繕費を含む
調 査 設 計 費	式	1	3,383,527	
工 事 費 計			66,254,228	
減 価 補 償 費				
そ の 他 (利 息)				
計				
借 入 金 利 子				
事 務 費	式	1	1,285,772	
合 計			67,540,000	

3 年度別歳入歳出資金計画表

(単位:千円)

区 分		H4年度	H5年度	H6年度	H7年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	合 計	摘要		
歳 出	工 事 費		238,506	89,670	105,581	234,618	503,195	1,244,441	1,951,170	2,684,833	2,865,300	2,878,343	3,378,539	3,652,543	4,210,510	3,969,141	3,443,151	4,031,393	3,735,085	3,389,983	2,694,664	2,852,417	2,144,268	2,512,459	2,282,139	2,253,609	2,040,755	2,219,892	1,829,862	1,390,841	491,678	261,353	143,211	145,788	94,975	153,200	137,115						66,254,228			
	補 償 費																																													
	利 子																																													
	事 務 費	1,910	10,707	10,092	15,174	22,286	26,347	41,978	46,907	59,787	68,682	74,084	78,814	71,635	73,494	71,296	71,601	73,823	74,105	49,077	44,864	48,686	42,623	32,539	40,947	26,610	21,859	17,262	18,325	10,950	6,614	1,771	6,565	5,189	3,662	4,516	10,991						1,285,772			
	計	1,910	249,213	99,762	120,755	256,904	529,542	1,286,419	1,998,077	2,744,620	2,933,982	2,952,427	3,457,353	3,724,178	4,284,004	4,040,437	3,514,752	4,105,216	3,809,190	3,439,060	2,739,528	2,901,103	2,186,891	2,544,998	2,323,086	2,280,219	2,062,614	2,237,154	1,848,187	1,401,791	498,292	263,124	149,776	150,977	98,637	157,716	148,106						67,540,000			
歳 入	国庫負担金 又は補助金		77,450	37,800	41,950	98,000	181,600	404,700	671,650	914,600	969,500	998,000	1,409,400	1,518,580	1,485,096	1,697,203	1,394,822	1,721,543	2,074,344	1,112,903	744,452	878,283	920,428	531,701	355,739	331,119	178,539	101,008	223,040	188,408	41,692	3,200	3,300			150							21,310,200	都市再生 その他補助 を含む		
	県 費																																													
	市町村分担金		70,550	35,200	39,050	94,000	171,400	389,300	603,350	837,400	1,132,500	1,139,000	1,356,600	1,410,583	1,499,269	1,356,345	1,268,918	1,775,502	991,391	1,480,083	1,401,236	1,141,865	736,585	793,515	334,576	208,552	290,069	230,665	231,400	170,438	72,661											21,262,003	都市再生 を含む			
	効果促進事業																							67,600	228,000	54,300																		349,900		
	保留地処分金																																													
	公共施設管理 者負担金																																													
	地方特定 道路A					43,000	43,000	136,000	250,000	320,000	110,000	100,000																																1,002,000		
	地方特定 道路B							195,000	250,000	300,000	300,000	370,000	532,000	630,000	1,095,000	842,000	749,000	513,000	649,000	738,800	448,100	697,800																						8,309,700		
	地方道路等 整備事業																									195,213																			195,213	
	一般単独 事業債																													670,756	766,711	952,871		117,200	64,400										2,571,938	
	市町村単独費	1,910	101,213	26,762	39,755	21,904	133,542	161,419	223,077	372,620	421,982	345,427	159,353	165,015	204,639	144,889	102,012	95,171	94,455	107,274	145,740	183,155	334,665	1,152,182	1,404,771	1,686,248	1,594,006	1,234,725	627,036	90,074	383,939	142,724	82,076	150,977	98,487	157,716	148,106							12,539,046		
	その他																																													
計	1,910	249,213	99,762	120,755	256,904	529,542	1,286,419	1,998,077	2,744,620	2,933,982	2,952,427	3,457,353	3,724,178	4,284,004	4,040,437	3,514,752	4,105,216	3,809,190	3,439,060	2,739,528	2,901,103	2,186,891	2,544,998	2,323,086	2,280,219	2,062,614	2,237,154	1,848,187	1,401,791	498,292	263,124	149,776	150,977	98,637	157,716	148,106							67,540,000			

第 6 参考図書

1 施行規程

2 現況図（1／2，000）

（イ）土地利用及び建物用途別現況

別紙図面のとおり（別紙図面第4図）

（ロ）（ハ）給排水、交通施設、交通量、地下埋設物、土地の所有別現況

別紙図面のとおり（別紙図面第5図）

3 市街化予想図（1／2，000）

別紙図面のとおり（別紙図面第6図）

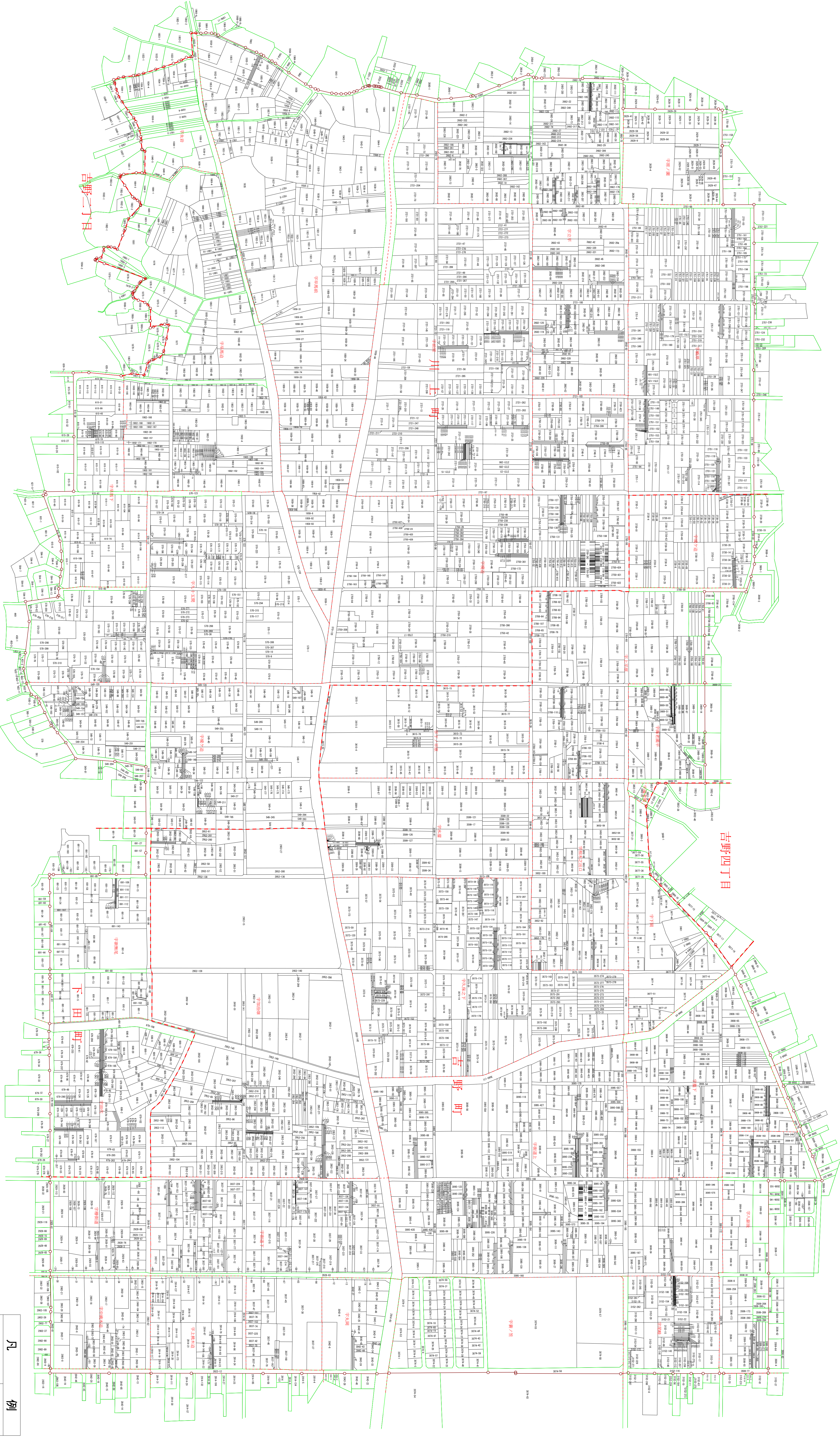
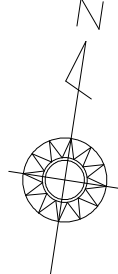
縮尺 2万5千分之1



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

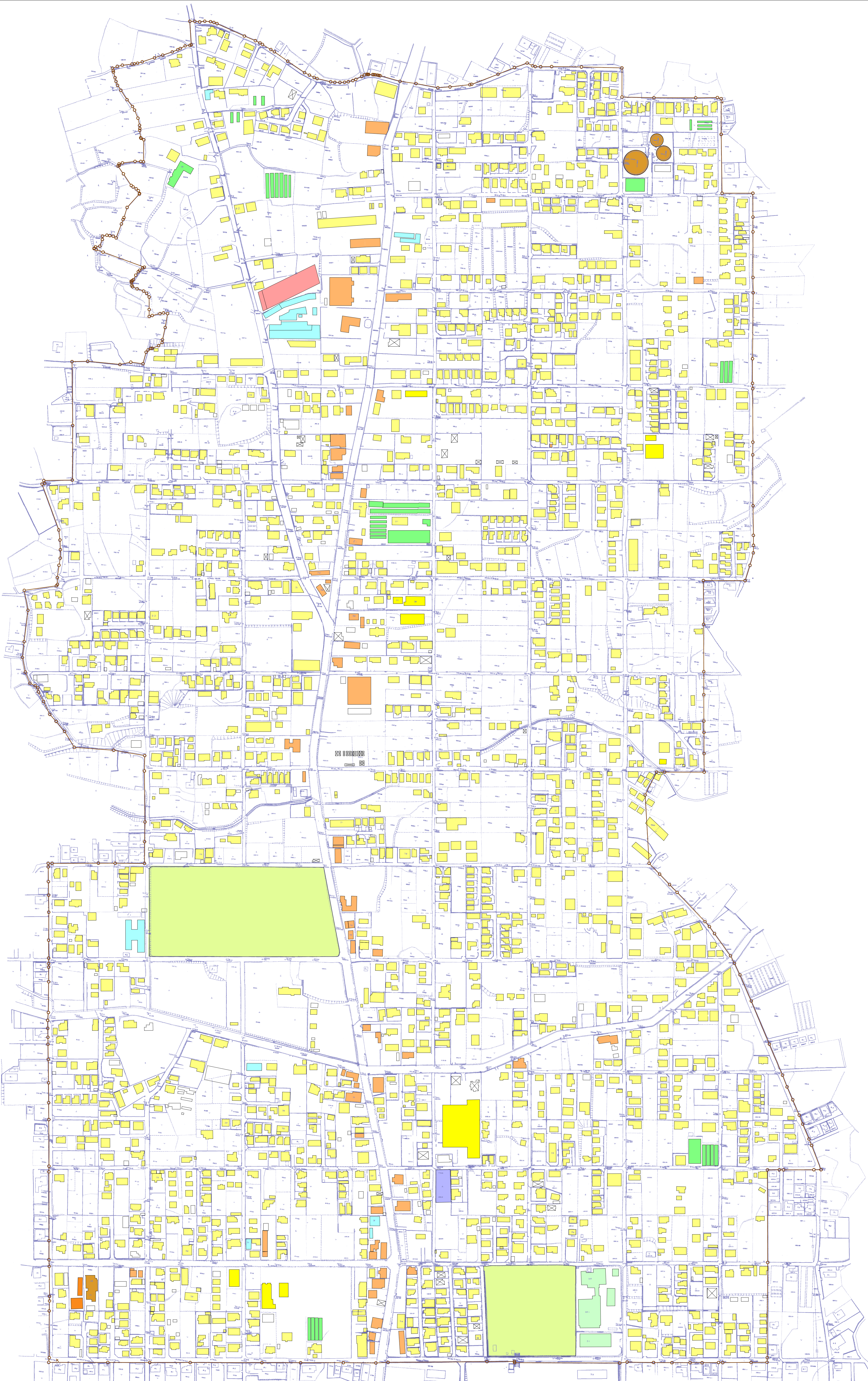
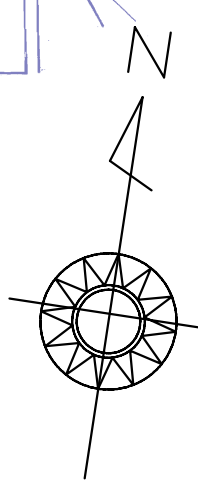
鹿児島都市計画事業 古野地区土地画整理事業 区域図

S = 1:2,000



凡 例
区域界
町 界
字 界
区域界に接する 区内外の土地

古野地区 土地区画整理事業 現況図 (1) S=1:2000



凡 例	
施行地区界	—○—
官 公 署	■
都市運営施設	■
文教施設	■
厚生施設	■
娯楽施設	■
商業施設	■
工業施設	■
住居施設	■
農業施設	■
運動場	■
警 署	■

